

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

○所属団体のクラウドシステムを利用した生産計画・情報の開示による販売先との機会創出や、販売製品管理情報の共有・電子データ化による事務作業の効率化を行う。

○グリーン化の取組として、間伐事業の推進による森林の二酸化炭素吸収率の増加及び適切な治水機能の維持・皆伐跡地における再造林(植林)事業の推進による資源量の確保と二酸化炭素吸収減の確保・未利用間伐材等を利用した木質バイオマスの原料用チップ製造販売事業による循環型再生エネルギーへの寄与を図る。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行(受託中小企業振興法に基づく「振興基準」)を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他(任意記載)

約束手形の利用の廃止に向けて、大企業間取引も含め、現金払いや電子記録債権への移行に取り組めます。

2026年1月20日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

 有限会社 秋田グリーンサービス

 代表取締役 佐藤 総栄

企業名

役職・氏名(代表権を有する者)

(備考)

- ・本宣言は、(公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。